

チューリッヒ保険会社資料編

2025年4月1日～2026年3月31日

目次 Contents

31	I. 保険会社の主要な業務に関する事項 Statements on Main Areas of Business
	1. 日本における直近の事業年度における事業の概況 Management Discussion and Analysis
32	2. 日本における直近の5事業年度における主要な業務の状況を示す指標 Financial Highlights
	3. 日本における直近の2事業年度（特に指定のあるものを除く）における業務の状況を示す指標等 Summary of Business Performance for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)
41	4. 責任準備金の残高の内訳 Underwriting Reserves
	5. 期首時点支払備金（見積り額）の当期末状況（ラン・オフ・リザルト） Loss Reserve Development for Prior Accident Years
42	6. 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表 Ultimate Loss Development by Accident Year
43	II. 直近の2事業年度（特に指定のあるものを除く）における財産の状況 Financial Statements for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)
	1. 計算書類 Financial Documents
52	2. 日本における保険業法に基づく債権の状況 Status of Loans with High Risks
	3. 元本補填契約のある信託に係る債権の状況 Status of Loans Involving Trusts with Contracts for Replacement of Losses
53	4. 日本における保険金等の支払能力の充実の状況（単体ベースのソルベンシー・マージン比率） Solvency Margin Ratio (non-consolidated-basis)
63	5. 日本における時価情報 Current Market Values

I. 保険会社の主要な業務に関する事項

Statements on Main Areas of Business

1. 日本における直近の事業年度における事業の概況

Management Discussion and Analysis

チューリッヒ保険会社(チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド)の2025年4月1日～2026年3月31日の事業概況を報告します。

事業概況

当期は前期に引続き、個人顧客向けに幅広い保険サービスを提供し、主として直販チャネルを通じたリスク細分型自動車保険、クレジットカード会社など提携チャネルを通じた傷害・医療保険を積極的に販売してまいりました。当該年度を通じて在宅勤務を併用したハイブリッドオペレーション体制により、安定したお客さまサービスを提供することによって、元受正味保険料は自動車保険及び傷害保険ともに前期比で伸長する結果となりました。

当期は、保険引受収益52,369百万円(2.9%増)、資産運用収益1,472百万円(152.7%増)、その他経常収益146百万円(23.1%増)を合計した経常収益が前期に比べ2,396百万円、4.6%増収し53,988百万円となりました。一方、保険引受費用8,705百万円(20.9%増)、営業費及び一般管理費39,258百万円(3.1%増)等を合計した経常費用は前期に比べ2,764百万円、6.1%増加し48,137百万円となり、経常利益は5,851百万円となりました。これから特別損失138百万円、法人税等合計1,962百万円を控除した結果、当期純利益は3,751百万円となりました。

保険引受の概況については、正味収入保険料は前期に比べ1,479百万円増加し(2.9%増)、52,368百万円となりました。その内訳は、以下のとおりです。

元受正味保険料は、前期に比べ9,193百万円増加し(7.4%増)、134,143百万円を計上しました。

受再正味保険料は、前期に比べ6百万円増加し(107.1%増)、11百万円を計上しました。

支払再保険料は、前期に比べ7,720百万円増加し(10.4%増)、81,786百万円を計上しました。

一方、正味支払保険金は24,055百万円(9.0%増)となり、損害調査費3,794百万円(1.0%減)を加えて算出した正味損害率は53.2%となりました。

また、保険引受に係る営業費及び一般管理費39,186百万円(3.0%増)に諸手数料及び集金費△21,795百万円を加えて算出した正味事業費率は33.2%となりました。

これらに支払備金繰入額、責任準備金繰入額等を加減した結果、保険引受損益は4,477百万円の利益となりました。

資産運用の概況については、当期末の総資産は、前期末に比べ3,625百万円増加し(4.6%増)、81,925百万円となりました。このうち有価証券等の運用資産は、前期末に比べ5,624百万円増加し(10.5%増)、59,113百万円となりました。

対処すべき課題

2025年度における我が国の経済は、実質GDP成長率が前年度比+0.8%と5年連続のプラス成長となりました。これは、外需が-0.2%とマイナス寄与となったものの、民間最終消費支出(寄与度0.6%)や民間企業設備投資(寄与度0.4%)を中心とした内需の伸びがプラスに寄与したことによります。

円安の継続に加え中東情勢の影響に伴う原油価格上昇が物価を押し上げており、今後の個人消費および企業活動への影響が懸念されているため、引き続き注視が必要です。加えて、生成AIをはじめとしたデジタル技術の進展や少子高齢化などの社会的・経済的变化への対応が求められています。

当社においては、お客さまへの新たな商品・サービスの提供を加速させる観点から、収益性と成長力のバランスを重視した事業戦略のもと、適正な保険金支払いと顧客体験の向上を目指し、デジタル化の推進に注力しています。また、上述の通り外部環境が不透明感を増す中でも、リスク管理態勢や経営管理態勢のさらなる強化を通じて、持続的な成長と企業価値向上に努めてまいります。

(注)保険料等の金額は記載単位未満を切り捨てて表示し、増減率等の比率は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位まで表示しております。

2. 日本における直近の5事業年度における主要な業務の状況を示す指標

Financial Highlights

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

項目	Item	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
経常収益	Ordinary Income	45,208	54,768	49,209	51,592	53,988
経常利益	Ordinary Profit	6,853	11,920	6,716	6,218	5,851
当期純利益	Net Profit	5,556	9,804	9,403	3,741	3,751
持込資本金	Brought in Capital	5,933	5,933	5,933	5,933	5,933
純資産額	Net Assets	15,305	16,433	17,263	13,236	10,603
総資産額	Total Assets	73,642	72,282	78,635	78,300	81,925
責任準備金残高	Underwriting Reserve	20,211	20,155	20,543	22,304	24,411
貸付金残高	Loans	—	—	—	—	—
有価証券残高	Securities	39,911	37,229	41,392	46,236	49,309
単体ベースのソルベンシー・マージン比率 (参考: 旧制度)	Non-consolidated-basis Solvency Margin Ratio (Reference: under former regulatory framework)	(666.0%)	(557.0%)	(698.6%)	(591.6%)	(—)
従業員数	Number of Employees	934人	956人	1,002人	999人	973人
正味収入保険料	Net Premiums Written	44,754	53,698	48,655	50,889	52,368

(注) 1. 従業員数には日本における代表者を含めて表示しております。

2. 単体ベースのソルベンシー・マージン比率は、経済価値ベースのソルベンシー・マージン比率(ESR)です。また、括弧内は旧制度における比率を表示しております。

3. 日本における直近の2事業年度(特に指定のあるものを除く)における業務の状況を示す指標等

Summary of Business Performance for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)

(1) 主要な業務の状況を示す指標等 (3事業年度) Three Years Underwriting Results

正味収入保険料 Net Premiums Written

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	73	163	433
海上	Marine	—	△0	—
傷害	Personal Accident	26,552	27,293	26,681
自動車	Voluntary Automobile	21,936	23,348	25,172
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	93	83	81
(うち賠償責任)	Liability	(97)	(93)	(81)
合計	Total	48,655	50,889	52,368

(注) 正味収入保険料とは、元受及び受再契約の収入保険料から出再契約の支払再保険料を控除したものです。

元受正味保険料 Direct Net Premiums Written

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	5,952	5,914	6,104
海上	Marine	284	312	317
傷害	Personal Accident	56,108	57,395	58,766
自動車	Voluntary Automobile	55,515	59,099	63,716
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	2,064	2,228	5,238
(うち賠償責任)	Liability	(1,628)	(1,783)	(1,801)
合計	Total	119,926	124,950	134,143

(注) 元受正味保険料とは、元受保険料から元受解約返戻金及び元受その他返戻金を控除したものです。

受再正味保険料 Assumed Net Premiums Written

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	△0	0	0
海上	Marine	—	△0	—
傷害	Personal Accident	5	3	0
自動車	Voluntary Automobile	9	1	11
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	1	—	—
(うち賠償責任)	Liability	(—)	(—)	(—)
合計	Total	16	5	11

(注) 受再正味保険料とは、受再契約に係る収入保険料から受再解約返戻金及び受再その他返戻金を控除したものです。

支払再保険料 Reinsurance Premiums Ceded

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	5,879	5,750	5,670
海上	Marine	284	312	317
傷害	Personal Accident	29,562	30,105	32,085
自動車	Voluntary Automobile	33,588	35,752	38,555
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	1,972	2,145	5,157
(うち賠償責任)	Liability	(1,531)	(1,690)	(1,720)
合計	Total	71,287	74,066	81,786

(注) 支払再保険料とは、出再契約に係る支払保険料から出再保険返戻金及びその他の再保険収入を控除したものです。

解約返戻金 Cancelled & Returned Premium

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	20	97	28
海上	Marine	—	—	—
傷害	Personal Accident	16	22	75
自動車	Voluntary Automobile	1,507	1,612	1,724
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	5	5	2
(うち賠償責任)	Liability	(5)	(1)	(1)
合計	Total	1,550	1,737	1,831

(注) 解約返戻金とは、元受解約返戻金及び受再解約返戻金の合計額です。

保険引受利益 Underwriting Profit

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	50	△25	△274
海上	Marine	19	19	21
傷害	Personal Accident	5,392	4,180	3,606
自動車	Voluntary Automobile	749	1,460	983
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	16	23	140
(うち賠償責任)	Liability	(10)	(53)	(122)
合計	Total	6,228	5,657	4,477

(注) 1. 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費±その他収支

2. その他収支とは、自動車損害賠償責任保険等における法人税相当額等です。

正味支払保険金 Net Claims Paid

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	31	32	69
海上	Marine	△6	1	2
傷害	Personal Accident	8,228	8,704	9,439
自動車	Voluntary Automobile	11,716	13,260	14,335
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	116	69	209
(うち賠償責任)	Liability	(116)	(69)	(208)
合計	Total	20,086	22,067	24,055

(注) 正味支払保険金とは、元受及び受再契約の支払保険金から出再契約による回収再保険金を控除したものです。

元受正味保険金 Direct Net Claims Paid

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	391	52	63
海上	Marine	195	71	290
傷害	Personal Accident	17,952	18,899	20,441
自動車	Voluntary Automobile	30,397	34,254	36,214
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	210	228	169
(うち賠償責任)	Liability	(209)	(202)	(169)
合計	Total	49,148	53,506	57,179

(注) 元受正味保険金とは、元受契約に係る支払保険金から元受契約に係る求償等による回収金を控除したものです。

受再正味保険金 Assumed Net Claims Paid

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	0	0	—
海上	Marine	△3	1	2
傷害	Personal Accident	0	1	1
自動車	Voluntary Automobile	2	1	0
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	3	12	165
(うち賠償責任)	Liability	(0)	(0)	(128)
合計	Total	2	16	169

(注) 受再正味保険金とは、受再契約に係る支払保険金から受再契約に係る求償等による回収金を控除したものです。

回収再保険金 Reinsurance Claims Recovered

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度	2024年度	2025年度
火災	Fire	359	19	△6
海上	Marine	197	71	290
傷害	Personal Accident	9,724	10,196	11,003
自動車	Voluntary Automobile	18,684	20,995	21,879
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	96	170	125
(うち賠償責任)	Liability	(93)	(134)	(89)
合計	Total	29,063	31,454	33,293

(注) 回収再保険金とは、出再契約に係る回収保険金から出再契約に係る返還金を控除したものです。

(2) 保険契約に関する指標等 Insurance Analysis

契約者配当金 Dividend to Policyholders

該当ありません None

正味損害率、正味事業費率及びその合算率(3事業年度) Three Years Net Loss, Net Expense & Combined Ratio to Net Premiums Written

(単位: % / Unit: %)

種目 Line of Business	2023年度			2024年度			2025年度		
	正味損害率 Net Loss Ratio	正味事業費率 Net Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	正味損害率 Net Loss Ratio	正味事業費率 Net Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	正味損害率 Net Loss Ratio	正味事業費率 Net Expense Ratio	合算率 Combined Ratio
火災 Fire	50.1	3.6	53.7	22.6	31.4	54.0	17.6	69.6	87.2
海上 Marine	—	—	—	—	—	—	—	—	—
傷害 Personal Accident	34.1	47.8	81.9	35.2	45.4	80.6	38.5	45.3	83.8
自動車 Voluntary Automobile	66.6	18.8	85.4	69.3	16.9	86.2	68.6	20.5	89.1
自動車損害賠償責任 Compulsory Automobile Liability	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他 Miscellaneous	128.1	△ 104.3	23.8	93.9	△ 76.3	17.6	272.7	△ 157.2	115.5
(うち賠償責任) Liability	(122.3)	(△83.3)	(39.0)	(83.1)	(△99.4)	(△16.3)	(271.1)	(△125.7)	(145.4)
合計 Total	48.9	34.3	83.2	50.9	32.0	82.9	53.2	33.2	86.4

(注) 1. 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

2. 正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)÷正味収入保険料

3. 合算率=正味損害率+正味事業費率

出再控除前の発生損害率、事業費率及びその合算率(3事業年度) Three Years Loss, Expense & Combined Ratio before Recovery by Reinsurance

(単位: %/Unit: %)

種目 Line of Business	発生損害率 Incurred Loss Ratio	2023年度 事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	発生損害率 Incurred Loss Ratio	2024年度 事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	発生損害率 Incurred Loss Ratio	2025年度 事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio
火災 Fire	1.2	4.3	5.5	2.6	4.9	7.5	△ 1.9	8.6	6.7
海上 Marine	28.4	2.4	30.8	4.1	2.6	6.7	142.9	3.7	146.6
傷害 Personal Accident	33.4	55.3	88.7	36.8	54.4	91.2	37.2	52.9	90.1
(医療) Medical	(31.7)	(56.0)	(87.7)	(32.2)	(51.2)	(83.4)	(31.0)	(45.9)	(76.9)
自動車 Voluntary Automobile	68.1	31.4	99.5	67.4	28.9	96.3	64.9	29.6	94.5
その他 Miscellaneous	23.2	7.3	30.5	6.9	7.8	14.7	2.4	4.5	6.9
(うち賠償責任) Liability	(49.9)	(6.2)	(56.1)	(20.0)	(5.8)	(25.8)	(2.9)	(6.5)	(9.4)
合計 Total	47.6	41.1	88.7	48.8	39.2	88.0	47.9	38.5	86.4

- (注) 1. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。
 2. 発生損害率=(出再控除前の発生損害額+損害調査費)÷出再控除前の既経過保険料
 3. 事業費率=(支払諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)÷出再控除前の既経過保険料
 4. 合算率=発生損害率+事業費率
 5. 出再控除前の発生損害額=支払保険金+出再控除前の支払備金積増額
 6. 出再控除前の既経過保険料=収入保険料-出再控除前の未経過保険料積増額

国内契約・海外契約別の収入保険料の割合(3事業年度) Three Years Ratio of Premiums Written (by Domestic Contract and Overseas Contract)

(単位: %/Unit: %)

区分 Category	2023年度	2024年度	2025年度
国内契約 Domestic Contracts	100.0	100.0	100.0
海外契約 Overseas Contracts	0.0	0.0	0.0

(注) 上表は、収入保険料(元受正味保険料(除く収入積立保険料)と受再正味保険料の合計)について国内契約及び海外契約の割合を記載しております。

出再を行った再保険者の数と出再保険料の上位5社の割合 Numbers of Reinsurers Ceded & Share of Top Five Reinsurers of Ceded Premiums

項目 Item	2024年度	2025年度
出再先保険会社の数 Number of Insurance Companies to which Premiums were Ceded	4(-)	4(-)
出再保険料のうち上位5社の 出再先に集中している割合(%) Ratio Ceded to Top Five Reinsurers (%)	100.0(-)	100.0(-)

- (注) 1. 出再先保険会社の数は、特約再保険を1,000万円以上出再している再保険者(プール出再を含む)を対象にしております。
 2. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りします。)

出再保険料の格付ごとの割合 Share for Each Rating of Premiums Ceded

(単位: %/Unit: %)

格付区分 Rating Category	2024年度	2025年度
A以上 A and over	100.0(-)	100.0(-)
BBB以上 BBB and over	0.0	0.0
その他 Other	0.0	0.0
合計 Total	100.0(-)	100.0(-)

- (注) 1. 特約再保険を1,000万円以上出再している再保険者を対象としております。ただし、再保険プールを含んでおりません。
 2. 格付区分は、以下の方法により区分しております。
 Standard & Poor's, Moody'sの格付を使用し、両社の格付が異なる場合は、低い格付を使用しております。
 3. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りします。)

未収再保険金(3事業年度) Three Years Reinsurance Claims Receivable

(単位: 百万円/Unit: Yen in millions)

種目計 All Products	2023年度	2024年度	2025年度
1. 年度開始時の未収再保険金 Reinsurance Recoverable: Beginning of year Balance	6,994(-)	7,476(-)	7,805(-)
2. 当該年度に回収できる事由が 発生した額 Reinsurance Recoverable Recognized during fiscal year	29,063(-)	31,454(-)	33,293(-)
3. 当該年度回収等 Reinsurance Recovered during fiscal year	28,581(-)	31,126(-)	32,617(-)
4. 年度末の未収再保険金(1+2-3) Reinsurance Recoverable: End of year Balance	7,476(-)	7,805(-)	8,481(-)

- (注) 1. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。
 2. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りします。)

(3)経理に関する指標等 Reserve and Equity

支払備金(3事業年度) Three Years Loss Reserves

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度末	2024年度末	2025年度末
火災	Fire	15	20	24
海上	Marine	0	△0	0
傷害	Personal Accident	3,489	4,054	4,436
自動車	Voluntary Automobile	12,138	12,736	13,017
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	118	170	21
(うち賠償責任)	Liability	(112)	(170)	(15)
合計	Total	15,763	16,982	17,500

責任準備金(3事業年度) Three Years Underwriting Reserves

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	2023年度末	2024年度末	2025年度末
火災	Fire	81	177	503
海上	Marine	0	0	0
傷害	Personal Accident	7,007	7,523	7,834
自動車	Voluntary Automobile	13,300	14,456	15,928
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	10	10	11
その他	Miscellaneous	143	136	133
(うち賠償責任)	Liability	(40)	(37)	(33)
合計	Total	20,543	22,304	24,411

責任準備金積立水準 Underwriting Reserves Saving Level

(単位:%/Unit: %)

区分	Item	2024年度末	2025年度末
積立方式	Reserving Method		
標準責任準備金対象契約	Standard Underwriting Reserve	標準責任準備金	標準責任準備金
標準責任準備金対象外契約	Standard Underwriting Reserve Others	—	—
積立率	Reserve Saving Ratio	100.0	100.0

- (注) 1. 積立方式及び積立率は、保険業法第3条第5項第1号に掲げる保険に係る保険契約及び保険業法第3条第5項第1号に掲げる保険を主たる保険としている保険契約を除いております。
2. 保険料積立金及び積立保険に係る払戻積立金以外について積立方式という概念がないため、積立方式は保険料積立金及び積立保険に係る払戻積立金について記載しております。
3. 積立率=(実際に積立てている普通責任準備金+払戻積立金)÷(下記(1)～(3)の合計額)
- (1)標準責任準備金対象契約に係る平成8年大蔵省告示第48号に定める方式により計算した保険料積立金及び払戻積立金(保険業法施行規則第68条第2項に定める保険契約に限る)
- (2)標準責任準備金対象外契約に係る平準純保険料式により計算した平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る保険料積立金、保険業法施行規則第68条第2項に定める保険契約以外の保険契約で平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る払戻積立金並びに平成13年7月1日前に保険期間が開始する保険契約に係る普通責任準備金及び払戻積立金
- (3)平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る未経過保険料

引当金明細表(貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額を含む)

Detail Listing of Liability Reserves (Including Allowance for Uncollectible Accounts as of Closing and either Increase or Decrease during the Period)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

2024年度		前期末残高 Balance at the beginning of the year	当期増加額 Increase during the year	当期減少額 Decrease during the year	当期末残高 Balance at the end of the year
区分	Item				
一般貸倒引当金	Reserve for Ordinary Bad Debts	0	0	—	0
個別貸倒引当金	Reserve for Individual Bad Debts	0	—	0	—
特定海外債権引当勘定	Reserve for Specific Foreign Loans	—	—	—	—
貸倒引当金合計	Total Reserves for Bad Debts	0	0	0	0
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	287	17	—	305

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

2025年度		前期末残高 Balance at the beginning of the year	当期増加額 Increase during the year	当期減少額 Decrease during the year	当期末残高 Balance at the end of the year
区分	Item				
一般貸倒引当金	Reserve for Ordinary Bad Debts	0	—	0	0
個別貸倒引当金	Reserve for Individual Bad Debts	—	—	—	—
特定海外債権引当勘定	Reserve for Specific Foreign Loans	—	—	—	—
貸倒引当金合計	Total Reserves for Bad Debts	0	—	0	0
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	305	19	—	324

貸付金償却 Loss for Write-Down of Loans

該当ありません None

資本金等の明細表 (持込資本金・供託金・その他積立金) Capital (Brought in Capital, Deposit for License, and Other Reserve Fund)

		(単位：百万円／Unit：Yen in millions)			
2024年度		前期末残高 Balance at the beginning of the year	当期増加額 Increase during the year	当期減少額 Decrease during the year	当期末残高 Balance at the end of the year
区分	Item				
持込資本金	Brought in Capital	5,933	—	—	5,933
供託金	Deposit for License	200	—	—	200
その他積立金	Other Reserve Fund	—	—	—	—

		(単位：百万円／Unit：Yen in millions)			
2025年度		前期末残高 Balance at the beginning of the year	当期増加額 Increase during the year	当期減少額 Decrease during the year	当期末残高 Balance at the end of the year
区分	Item				
持込資本金	Brought in Capital	5,933	—	—	5,933
供託金	Deposit for License	200	—	—	200
その他積立金	Other Reserve Fund	—	—	—	—

損害率の上昇に対する経常利益又は経常損失の変動 Pro-forma Impact of Loss Ratio (Up by 1%) on Ordinary Profit or Loss

損害率の上昇シナリオ Loss Ratio Increase Scenario	地震保険と自動車損害賠償責任保険を除く、すべての保険種目について、均等に発生損害率が1%上昇すると仮定いたします。		
計算方法 Calculation Method	○ 増加する発生損害額＝既経過保険料 × 1% ○ 増加する発生損害額のうち、正味支払保険金、支払備金積増額の内訳については、当年度発生事故におけるそれぞれの割合により按分しております。 ○ 増加する異常危険準備金取崩額＝正味支払保険金の増加を考慮した取崩額－決算時取崩額 ○ 経常利益の減少額＝増加する発生損害額－増加する異常危険準備金取崩額		
経常利益の減少額 Impact on Ordinary Profit	2024年度	501百万円	(注) 異常危険準備金残高の取崩額 ー百万円
	2025年度	513百万円	(注) 異常危険準備金残高の取崩額 ー百万円

事業費(含む損害調査費) (3事業年度) Three Years of Expenses Including Loss Adjustment Expenses

		(単位：百万円／Unit：Yen in millions)		
区分	Category	2023年度	2024年度	2025年度
人件費	Personnel Expenses	10,109	10,421	10,463
物件費	Nonpersonnel Expenses	31,589	30,712	31,978
税金	Taxes	509	793	611
火災予防拠出金及び 交通事故予防拠出金	Fire Prevention Contributions & Traffic Accident Prevention Contributions	—	—	—
保険契約者保護機構に対する負担金	Policy Holders Protection Corporation Contributions	—	—	—
諸手数料及び集金費	Various Fees & Collection Expenses	△ 21,754	△ 21,733	△ 21,795
合計	Total	20,454	20,193	21,257

(注)金額は損益計算書における「損害調査費」、「営業費及び一般管理費」ならびに「諸手数料及び集金費」の合計額であります。

(4)資産運用に関する指標等(3事業年度) Three Years of Investments

資産運用の概況 Investment Summary

		(単位：百万円、％／Unit：Yen in millions,%)					
区分	Item	2023年度末		2024年度末		2025年度末	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
預貯金	Deposits	11,282	14.3	5,407	6.9	7,504	9.2
コールローン	Call Loans	—	—	—	—	—	—
買現先勘定	Bonds Trading with Repurchase Agreement (Gensaki-buy)	—	—	—	—	—	—
債券貸借取引 支払保証金	Bonds Paid for Transactions in Debentures	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	Monetary Receivables Bought	—	—	—	—	—	—
商品有価証券	Commodities Securities	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	Money Trusts	1,000	1.3	1,500	1.9	2,000	2.4
有価証券	Securities	41,392	52.6	46,236	59.0	49,309	60.2
貸付金	Loans	—	—	—	—	—	—
土地・建物	Land & Buildings	395	0.5	344	0.4	299	0.4
運用資産計	Total Investment Assets	54,070	68.8	53,488	68.3	59,113	72.2
総資産	Total Assets	78,635	100.0	78,300	100.0	81,925	100.0

利息配当収入の額及び運用利回り Investment Income & Yield on Investments

(単位: 百万円、%/Unit: Yen in millions, %)

区分	Item	2023年度		2024年度		2025年度	
		金額 Amount	利回り Yield	金額 Amount	利回り Yield	金額 Amount	利回り Yield
預貯金	Deposits	8	0.07	10	0.14	7	0.11
コールローン	Call Loans	—	—	—	—	—	—
買現先勘定	Bonds Trading with Repurchase Agreement (Gensaki-buy)	—	—	—	—	—	—
債券貸借取引	Bonds Paid for Transactions in Debentures	—	—	—	—	—	—
支払保証金	Monetary Receivables Bought	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	Commodities Securities	—	—	—	—	—	—
商品有価証券	Money Trusts	0	0.10	6	0.27	8	0.64
金銭の信託	Securities	307	0.81	402	0.94	575	1.23
有価証券	Loans	—	—	—	—	—	—
貸付金	Land & Buildings	—	—	—	—	—	—
土地・建物	Sub-Total	317	0.61	419	0.79	591	1.07
小計	Other	—	—	—	—	—	—
その他	Grand Total	317	—	419	—	591	—
合計							

(注) 1. 利回りは収入金額 ÷ 平均運用額で算出しております。

2. 収入金額は損益計算書における「利息及び配当金収入」、「金銭の信託運用益」のうち利息及び配当金収入相当額であります。

3. 平均運用額は原則として各月末残高(取得原価又は償却原価)の平均に基づいて算出しております。

海外投融資残高・構成比及び利回り Investments in Foreign Countries

(単位: 百万円、%/Unit: Yen in millions, %)

区分	Item	2023年度末		2024年度末		2025年度末	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
外貨建	Foreign Currency Denominated	—	—	—	—	—	—
外国公社債	Foreign Public and Corporate Bonds	—	—	—	—	—	—
外国株式	Foreign Stocks	—	—	—	—	—	—
その他	Other	217	6.6	235	11.1	97	5.2
外貨建資産計	Total Foreign Currency Denominated Assets	217	6.6	235	11.1	97	5.2
円貨建	Yen Denominated	—	—	—	—	—	—
非居住者貸付	Loan for Nonresidents	—	—	—	—	—	—
外国公社債	Foreign Public and Corporate Bonds	3,092	93.4	1,880	88.9	1,775	94.8
その他	Other	—	—	—	—	—	—
円貨建資産計	Total Yen Denominated Assets	3,092	93.4	1,880	88.9	1,775	94.8
合計	Total	3,310	100.0	2,115	100.0	1,872	100.0
海外投融資利回り	Yield on Foreign Loans & Investment	0.67		1.00		1.09	

(注) 利回りの計算方法は、前述に記載している各項目の注記のとおりです。

商品有価証券の平均残高・売買高 Commodities Securities

該当ありません None

保有有価証券の種類別の残高及び合計に対する構成比 Owned Securities

(単位: 百万円、%/Unit: Yen in millions, %)

区分	Item	2023年度末		2024年度末		2025年度末	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
国債	Government Bonds	1,995	4.8	1,990	4.3	2,585	5.2
地方債	Municipal Bonds	323	0.8	308	0.7	280	0.6
社債	Corporate Bonds	26,911	65.0	33,424	72.3	34,354	69.7
株式	Stocks	1,169	2.8	1,169	2.5	1,569	3.2
外国証券	Foreign Securities	3,092	7.5	1,880	4.1	1,775	3.6
その他の証券	Other Securities	7,899	19.1	7,462	16.1	8,743	17.7
合計	Total	41,392	100.0	46,236	100.0	49,309	100.0

保有有価証券利回り Yield on Securities by Item

(単位: %/Unit: %)

区分	Item	2023年度	2024年度	2025年度
公社債	Public and Corporate Bonds	0.29	0.42	0.69
株式	Stocks	—	—	—
外国証券	Foreign Securities	0.46	0.63	0.84
その他の証券	Other Securities	3.93	4.47	5.03
合計	Total	0.81	0.94	1.23

(注) 利回りの計算方法は、前述に記載している各項目の注記のとおりです。

有価証券の種類別の残存期間別残高 Listing of Current Maturity of Securities by Item

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

2023年度末		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	1 year or less	Over 1 3 years or less	Over 3 5 years or less	Over 5 7 years or less	Over 7 10 years or less	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	50	1,160	227	222	137	197	1,995
地方債	Municipal Bonds	32	47	233	9	—	—	323
社債	Corporate Bonds	2,726	11,674	9,023	3,477	9	—	26,911
株式	Stocks	—	—	—	—	—	1,169	1,169
外国証券	Foreign Securities	1,199	1,700	192	—	—	—	3,092
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	7,899	7,899
合計	Total	4,008	14,583	9,677	3,709	146	9,267	41,392

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

2024年度末		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	1 year or less	Over 1 3 years or less	Over 3 5 years or less	Over 5 7 years or less	Over 7 10 years or less	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	509	663	285	157	197	176	1,990
地方債	Municipal Bonds	26	239	19	23	—	—	308
社債	Corporate Bonds	4,670	13,530	10,773	4,449	—	—	33,424
株式	Stocks	—	—	—	—	—	1,169	1,169
外国証券	Foreign Securities	300	1,387	191	—	—	—	1,880
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	7,462	7,462
合計	Total	5,507	15,821	11,269	4,630	197	8,809	46,236

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

2025年度末		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	1 year or less	Over 1 3 years or less	Over 3 5 years or less	Over 5 7 years or less	Over 7 10 years or less	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	79	349	117	—	1,599	439	2,585
地方債	Municipal Bonds	20	228	32	—	—	—	280
社債	Corporate Bonds	6,431	12,058	11,084	4,779	—	—	34,354
株式	Stocks	—	—	—	—	—	1,569	1,569
外国証券	Foreign Securities	895	388	490	—	—	—	1,775
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	8,743	8,743
合計	Total	7,427	13,025	11,724	4,779	1,599	10,752	49,309

(注) 期間の定めのないものを含みます。

業種別保有株式の額 Listing of Stocks by Industry

(単位: 百万円、% / Unit: Yen in millions, %)

区分	Item	金額 Amount	2023年度末 構成比 Percentage of Total	金額 Amount	2024年度末 構成比 Percentage of Total	金額 Amount	2025年度末 構成比 Percentage of Total
保険業	Insurance Business	1,169	100.0	1,169	100.0	1,569	100.0
サービス業	Service Industry	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	Total	1,169	100.0	1,169	100.0	1,569	100.0

(注) 業種別区分は、証券取引所の業種分類に準じております。

貸付金の残存期間別の残高 Listing of Current Maturity of Loans by Category

該当ありません None

担保別貸付金残高 Listing of Loans by Type of Collateral Secured

該当ありません None

業種別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合 Loans by Industry

該当ありません None

規模別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合 Loans by Debtor (Corporate) Size

該当ありません None

有形固定資産及び有形固定資産合計の残高 Fixed Assets

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

区分	Item	2023年度末	2024年度末	2025年度末
土地	Land	—	—	—
（営業用）	For Business	(—)	(—)	(—)
（賃貸用）	For Investment	(—)	(—)	(—)
建物	Buildings	395	344	299
（営業用）	For Business	(395)	(344)	(299)
（賃貸用）	For Investment	(—)	(—)	(—)
建設仮勘定	Construction in Progress	—	—	—
（営業用）	For Business	(—)	(—)	(—)
（賃貸用）	For Investment	(—)	(—)	(—)
合計	Total	395	344	299
（営業用）	For Business	(395)	(344)	(299)
（賃貸用）	For Investment	(—)	(—)	(—)
リース資産	Lease	5	2	11
その他の有形固定資産	Other	68	56	65
有形固定資産合計	Total	469	403	375

(5) 特別勘定に関する指標 Segregated Account

特別勘定資産残高 Segregated Account

該当ありません None

特別勘定資産 Segregated Assets

該当ありません None

特別勘定の運用収支 Segregated Result

該当ありません None

4. 責任準備金の残高の内訳

Underwriting Reserves

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

2023年度末		普通責任準備金 Ordinary Underwriting Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
種目	Line of Business						
火災	Fire	55	26	—	—	—	81
海上	Marine	—	0	—	—	—	0
傷害	Personal Accident	4,956	2,050	—	—	—	7,007
自動車	Voluntary Automobile	10,646	2,654	—	—	—	13,300
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	10	—	—	—	—	10
その他	Miscellaneous	43	99	—	—	—	143
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(38)	(1)	—	—	—	(40)
合計	Total	15,711	4,831	—	—	—	20,543

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

2024年度末		普通責任準備金 Ordinary Underwriting Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
種目	Line of Business						
火災	Fire	131	45	0	—	—	177
海上	Marine	—	0	—	—	—	0
傷害	Personal Accident	4,923	2,599	0	—	—	7,523
自動車	Voluntary Automobile	11,332	3,123	—	—	—	14,456
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	10	—	—	—	—	10
その他	Miscellaneous	37	99	—	—	—	136
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(35)	(1)	—	—	—	(37)
合計	Total	16,435	5,868	0	—	—	22,304

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

2025年度末		普通責任準備金 Ordinary Underwriting Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
種目	Line of Business						
火災	Fire	413	89	0	—	—	503
海上	Marine	—	0	—	—	—	0
傷害	Personal Accident	4,690	3,138	6	—	—	7,834
自動車	Voluntary Automobile	12,299	3,629	—	—	—	15,928
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	11	—	—	—	—	11
その他	Miscellaneous	31	101	—	—	—	133
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(30)	(3)	—	—	—	(33)
合計	Total	17,445	6,959	6	—	—	24,411

5. 期首時点支払備金(見積み額)の当期末状況(ラン・オフ・リザルト)

Loss Reserve Development for Prior Accident Years

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

会計年度	期首支払備金 Beginning Balance	前期以前発生事故に係る 当期支払保険金 Paid during year	前期以前発生事故に係る 当期末支払備金 Ending Balance	当期把握 見積み差額 Development
Fiscal year				
2021年度	36,000	15,411	17,024	3,563
2022年度	37,804	16,094	17,203	4,505
2023年度	38,164	17,184	18,669	2,310
2024年度	41,300	18,623	19,701	2,975
2025年度	44,030	20,395	19,921	3,713

(注) 1. 国内元受契約に係る出再控除前の金額であります。

2. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。

3. 当期把握見積み差額＝期首支払備金－(前期以前発生事故に係る当期支払保険金＋前期以前発生事故に係る当期末支払備金)

6. 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表

Ultimate Loss Development by Accident Year

自動車保険 Automobile Insurance

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	2021年度			2022年度			2023年度			2024年度			2025年度		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	29,428			32,522			35,461			38,159			39,946		
1年後 The second fiscal year	27,918	0.949	△ 1,509	32,139	0.988	△ 382	34,894	0.984	△ 566	37,273	0.977	△ 886			
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve	27,359	0.980	△ 559	31,853	0.991	△ 286	33,779	0.968	△ 1,114						
2年後 The third fiscal year	27,194	0.994	△ 165	31,679	0.995	△ 173									
3年後 The fourth fiscal year	26,451	0.973	△ 742												
4年後 The fifth fiscal year															
最終損害見積り額 Ultimate Loss	26,451			31,679			33,779			37,273			39,946		
累計保険金 Accumulated Paid Loss	25,026			28,791			30,089			30,641			23,631		
支払備金 Loss Reserve	1,425			2,888			3,690			6,631			16,315		

傷害保険 Personal Accident Insurance

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	2021年度			2022年度			2023年度			2024年度			2025年度		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	15,192			15,895			17,534			19,415			20,233		
1年後 The second fiscal year	14,962	0.985	△ 230	16,162	1.017	267	17,940	1.023	405	19,940	1.027	525			
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve	15,033	1.005	71	16,380	1.014	218	18,161	1.012	221						
2年後 The third fiscal year	15,107	1.005	74	16,441	1.004	60									
3年後 The fourth fiscal year	15,144	1.002	37												
4年後 The fifth fiscal year															
最終損害見積り額 Ultimate Loss	15,144			16,441			18,161			19,940			20,233		
累計保険金 Accumulated Paid Loss	15,014			16,084			17,712			18,543			12,930		
支払備金 Loss Reserve	130			356			449			1,396			7,302		

賠償責任保険 Liability Insurance

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	2021年度			2022年度			2023年度			2024年度			2025年度		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	481			462			746			814			828		
1年後 The second fiscal year	306	0.636	△ 175	367	0.795	△ 94	527	0.707	△ 218	410	0.504	△ 404			
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve	322	1.051	15	296	0.807	△ 71	353	0.669	△ 174						
2年後 The third fiscal year	247	0.768	△ 74	219	0.740	△ 77									
3年後 The fourth fiscal year	218	0.884	△ 28												
4年後 The fifth fiscal year															
最終損害見積り額 Ultimate Loss	218			219			353			410			828		
累計保険金 Accumulated Paid Loss	168			154			202			99			72		
支払備金 Loss Reserve	50			65			150			310			756		

(注) 1. 国内元受契約に係る出再控除前の金額であります。

2. 「比率」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度1年間で変動した倍率を記載しております。

3. 「変動」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度1年間で変動した額を記載しております。

II. 直近の2事業年度(特に指定のあるものを除く)における財産の状況

Financial Statements for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)

1. 計算書類

Financial Documents

(1) 日本における保険業の貸借対照表 Balance Sheets

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

科目	Item	2024年度 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025	2025年度 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026
(資産の部)	Assets		
現金及び預貯金	Cash & Deposits	5,407	7,504
預貯金	Deposits	5,407	7,504
金銭の信託	Money Trusts	1,500	2,000
有価証券	Investment in Securities	46,236	49,309
国債	Government Bonds	1,990	2,585
地方債	Municipal Bonds	308	280
社債	Corporate Bonds	33,424	34,354
株式	Stocks	1,169	1,569
外国証券	Foreign Securities	1,880	1,775
その他の証券	Other Securities	7,462	8,743
有形固定資産	Tangible Fixed Assets	403	375
建物	Buildings	344	299
リース資産	Leased Tangible Assets	2	11
その他の有形固定資産	Furniture & Fixtures	56	65
無形固定資産	Intangible Fixed Assets	1,052	866
ソフトウェア	Software	778	687
その他の無形固定資産	Other Intangible Fixed Assets	274	179
その他資産	Other Assets	19,224	18,996
未収保険料	Premiums Receivable	2,080	2,056
代理店貸	Agents' Balance	661	386
共同保険貸	Amounts Due from Co-Insurance	3	—
再保険貸	Amounts Due from Reinsurance	—	2
外国再保険貸	Amounts Due for Reinsurance from Foreign Reinsurance Companies	7,848	8,542
未収金	Accounts Receivable	3,887	4,817
未収収益	Accrued Income	90	123
預託金	Deposits Receivable	497	498
仮払金	Suspense Payments	4,054	2,474
その他の資産	Sundry Assets	99	93
前払年金費用	Prepaid Pension Cost	67	164
繰延税金資産	Deferred Tax Asset	3,687	2,710
貸倒引当金	Reserve for Bad Debts	△0	△0
本支店勘定	Head Office Account	721	—
資産の部合計	Total Assets	78,300	81,925

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

科目	Item	2024年度 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025	2025年度 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026
(負債の部)	Liabilities		
保険契約準備金	Technical Reserve	39,287	41,911
支払備金	Loss Reserves	16,982	17,500
責任準備金	Underwriting Reserves	22,304	24,411
その他負債	Other Liabilities	25,471	29,085
共同保険借	Amounts due to Other Home Insurance Companies for Co-insurance	—	4
再保険借	Amounts due to Other Home Insurance Companies for Reinsurance	26	65
外国再保険借	Amounts due to Other Foreign Insurance Companies for Reinsurance	10,135	11,859
未払法人税等	Accrued Taxes	72	70
預り金	Deposit Payable	448	443
未払金	Accounts Payable	4,569	4,446
仮受金	Suspense Receipts	9,718	11,683
リース債務	Lease Liabilities	2	12
資産除去債務	Asset Retirement Obligations	308	308
その他の負債	Other Liabilities	188	189
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	305	324
本支店勘定	Head Office Account	—	0
負債の部合計	Total Liabilities	65,064	71,322

(単位: 百万円 / Unit: Yen in millions)

科目	Item	2024年度 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025	2025年度 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026
(純資産の部)	Net Assets		
持込資本金	Brought in Capital	5,933	5,933
供託金	Deposit for License	200	200
剰余金	Retained Earnings	6,184	3,285
繰越利益剰余金	Retained Earnings Brought Forward	6,184	3,285
持込資本金等合計	Total Brought in Capital etc.	12,318	9,419
その他有価証券評価差額金	Unrealized Gain/Loss on Available for Sale Securities	918	1,183
評価・換算差額等合計	Total Unrealized Gain/Loss	918	1,183
純資産の部合計	Total Net Assets	13,236	10,603
負債及び純資産の部合計	Total Liabilities & Net Assets	78,300	81,925

2025年度の貸借対照表の注記

- 有価証券の評価基準及び評価方法は次のとおりであります。
 - その他有価証券の評価は、市場価格のない株式等を除き、期末日の市場価格等に基づく時価法により行っております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、また、売却原価の算定は、移動平均法に基づいております。
 - その他有価証券のうち市場価格のない株式等の評価は、移動平均法に基づく原価法により行っております。
- 金銭の信託は、すべて合同運用の金銭の信託であり、預金と同様の性格を有するものであるため、取得原価をもって貸借対照表価額としております。
- 有形固定資産の減価償却は、定率法により行っております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法により行っております。また、ファイナンス・リース取引により取得した有形固定資産の減価償却は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により行っております。
- 無形固定資産に計上している自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。
- 外貨建資産等の本邦通貨への換算は、外貨建取引等会計処理基準に準拠して行っております。
- 貸倒引当金は、資産の自己査定基準及び償却・引当基準に基づき、次のとおり計上しております。

破産、特別清算、手形交換所における取引停止処分等、法的・形式的に経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額等を控除し、その残額を引き当てております。今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力等を総合的に判断して必要と認められる額を引き当てております。

上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績等から算出した貸倒実績率を債権額に乘じた額を計上しております。

また、すべての債権は上記の基準に基づき、それぞれの資産の所管部が一次査定を実施し、当該部署から独立した経理部もしくはリスク管理部が二次査定を実施し、その査定結果に基づいた引当の計上を行っております。

7. 退職給付引当金（前払年金費用）は従業員の退職給付に充てるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。当期末においては、年金資産の額が、退職給付債務に未認識数理計算上の差異等を加減した額を超過するため、資産の部に前払年金費用を計上しております。
数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定率法により、翌期から費用処理することとしております。過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により費用処理しております。
8. 価格変動準備金は株式等の価格変動による損失に備えるため、保険業法第199条において準用する同法第115条の規定に基づき計上しております。
9. 持込資本金は、日本国内に持ち込んだ金額のうち、保険業法第197条の自己資本に相当するものであります。
10. 保険料、支払備金及び責任準備金等の保険契約に関する会計処理については、保険業法等の法令等の定めによっております。
11. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。ただし、損害調査費、営業費及び一般管理費等は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等はその他の資産に計上し、5年間で均等償却を行っております。
12. 会計上の見積りに関する事項は次のとおりであります。

（支払備金）

保険契約に基づいて支払義務が発生した、または発生したと認められる保険金のうち、まだ支払っていない金額を見積り、支払備金として積み立てております。

支払備金は、既発生既報告の支払備金（保険契約に基づいて支払義務が発生した保険金のうち、まだ支払っていない金額。以下「普通支払備金」という）と、既発生未報告の支払備金（まだ支払事由の発生の報告を受けていないが保険契約に規定する支払事由が既に発生したと認められる保険金。以下「IBNR備金」という）から構成されます。

（1）当事業年度の貸借対照表に計上した金額

普通支払備金	15,511百万円
IBNR備金	1,988百万円
支払備金	17,500百万円

（2）その他見積りの内容に関する理解に資する情報

①算出方法

普通支払備金に関しては、支払義務が発生した保険契約に関して、期末日時点で利用可能な情報に基づき、将来の支払額を見積り計上しております。

IBNR備金に関しては、支払義務が発生したと認められるが、未報告の保険契約について、その最終損害額を主に統計的見積法により算出し、積立所要額を見積っております。

②主要な仮定

普通支払備金は、保険契約の補填内容に加え、過去の支払実績や将来の環境変化による影響などを考慮し、将来の支払額を見積っております。
IBNR備金は、過去の保険金等の支払傾向、将来の物価変動をはじめとする内的及び外的環境変化の予測、ならびにそれらを基にした見積り手法の選択等を主要な仮定としております。

③翌事業年度への影響

損害調査の進展や裁判等の結果などの変動要因により、保険金等の支払額や支払備金の計上額が当初の見積りから変動する可能性があります。
なお、IBNR備金は、過去の実績等を勘案し、適正な保険数理に基づき積み立てておりますが、支払事由の発生について未報告であること等に起因する不確実性を有しております。

13. 有形固定資産の減価償却累計額は、1,239百万円であります。
14. 繰延税金資産の総額は5,484百万円で、繰延税金負債の総額は532百万円であります。また、繰延税金資産から評価性引当額として控除した額は2,241百万円であります。繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳は、責任準備金1,985百万円、支払備金1,286百万円、ソフトウェア1,073百万円であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、その他有価証券評価差額金482百万円であります。
15. ファイナンス・リース取引により使用している重要な有形固定資産として、社用車等があります。
16. 担保に供している資産は現金で、その額は200百万円であり、保険業法第190条に基づき日本における営業のために供託資産として差し入れているものであります。

17. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりであります。

(支払備金)

支払備金(出再支払備金控除前、(ロ)に掲げる保険を除く)	45,301百万円
同上に係る出再支払備金	27,801百万円
差引(イ)	17,500百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る支払備金(ロ)	0百万円
計(イ+ロ)	17,500百万円

(責任準備金)

普通責任準備金(出再責任準備金控除前)	45,312百万円
同上に係る出再責任準備金	27,877百万円
差引(イ)	17,434百万円
その他の責任準備金(ロ)	6,977百万円
計(イ+ロ)	24,411百万円

18. 退職給付に関する事項は次のとおりであります。

(1) 退職給付債務及びその内訳

イ.退職給付債務	△ 2,037百万円
ロ.年金資産	2,596百万円
ハ.未積立退職給付債務(イ+ロ)	559百万円
ニ.会計基準変更時差異の未処理額	－百万円
ホ.未認識数理計算上の差異	△ 394百万円
ヘ.未認識過去勤務債務	－百万円
ト.貸借対照表計上額の純額(ハ+ニ+ホ+ヘ)	164百万円
チ.前払年金費用	164百万円
リ.退職給付引当金(トーチ)	－百万円

(2) 退職給付債務等の計算基礎

退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
割引率	3.33%
期待運用収益率	0.50%
過去勤務債務の額の処理年数	5年
数理計算上の差異の処理年数	5年

19. 金融商品に関する事項は次のとおりであります。

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当社日本支店は、保険業法に基づく損害保険事業を行うための資金を、当社本店からの出資等により調達しております。また、お客さまからお預かりした保険料に対して、保険契約準備金の積立を行います。これらの調達資金や保険料は、当社日本支店が定めた資産運用方針に基づき、安全性・流動性の高い金融資産で運用します。デリバティブ取引や貸付・不動産への投資は行いません。

② 金融商品の内容及びそのリスク

主な金融資産は有価証券であり、その内訳は債券、投資信託であります。債券、投資信託は純投資目的で保有しています。これらは、発行体の信用リスク、金利の変動リスク、市場価格の変動リスクに晒されています。純投資目的で保有する有価証券は、格付の高いものを対象とします。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

当社日本支店は、リスク管理方針、資産運用リスク管理規程に基づき、金融資産及び保険契約準備金に、金利変動による不利な影響が生じないよう、資産負債管理（ALM）を行っています。具体的な管理プロセスは以下のとおりであります。

まず、保険計理人は保険負債のキャッシュフローを計算し、投資委員会（注1）において債券運用の目標デュレーションを決定します。目標デュレーションと実績デュレーションの乖離分析、本社基準の期待ショートフォール（信頼区間99%、1年）、信用リスクの状況を含む市場リスク量と資産配分の状況は、四半期ごとに開催される統合リスク管理委員会（注2）に報告しております。また、信用リスク、金利リスク、市場リスク、流動性リスクについて、四半期ごとにストレステストを実施し、資本に与える影響度を見積ります。

（注1）当社日本支店の経営会議体である経営委員会の統治機構の下、それを補佐する委員会として設置。少なくとも半期ごとに開催。資産運用方針を定め、ALMの手法として想定される保険期間に合致した運用期間を設定します。

（注2）当社日本支店の経営会議体である経営委員会の統治機構の下、それを補佐する委員会として設置。四半期に一度開催。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2026年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません（（注）参照）。また、現金及び預貯金、金銭の信託、未収金、未払金は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額	(単位：百万円)	
		時価	差額
有価証券			
その他有価証券	47,739	47,739	—
資産計	47,739	47,739	—

（注）市場価格のない株式等は主に非上場株式であり（貸借対照表計上額1,569百万円）、上記「有価証券」には含めていません。

(3) 金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

① 時価をもって貸借対照表計上額とする金融商品

区分	時価			合計
	レベル1	レベル2	レベル3	
有価証券				
（その他有価証券）				
公社債	2,585	34,635	—	37,220
外国証券	—	1,775	—	1,775
その他	8,743	—	—	8,743
資産計	11,328	36,410	—	47,739

② 時価をもって貸借対照表計上額としない金融商品

現金及び預貯金、金銭の信託、未収金、未払金は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、注記を省略しております。

（注1）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

有価証券

活発な市場における無調整の相場価格を利用できるものはレベル1に分類しており、主に国債、上場投資信託がこれに含まれます。

公表された相場価格を用いていたとしても市場が活発でない場合にはレベル2に分類しており、主に地方債、社債がこれに含まれます。

（注2）市場価格のない株式等の内容は非上場株式であり、貸借対照表計上額は1,569百万円になります。当該金額は、金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項で開示している計表中の「有価証券」には含まれておりません。

20. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(2)日本における保険業の損益計算書 Profit and Loss Statements

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

科目	Item	2024年度 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	2025年度 2025年4月1日から 2026年3月31日まで
経常収益	Ordinary Income	51,592	53,988
保険引受収益	Underwriting Income	50,889	52,369
正味収入保険料	Net Premiums Written	50,889	52,368
積立保険料等運用益	Investment Income on Deposit Premiums	0	0
資産運用収益	Investment Income	582	1,472
利息及び配当金収入	Interest and Dividend Income	412	583
金銭の信託運用益	Interest Income on Money Trusts	6	8
有価証券売却益	Gain on Sales of Securities	163	881
積立保険料等運用益振替	Transfer of Investment Income on Deposit Premiums	△0	△0
その他経常収益	Other Ordinary Income	119	146
経常費用	Ordinary Expenses	45,373	48,137
保険引受費用	Underwriting Expenses	7,202	8,705
正味支払保険金	Net Claims Paid	22,067	24,055
損害調査費	Loss Adjustment Expenses	3,834	3,794
諸手数料及び集金費	Agency Commissions and Brokerage	△ 21,733	△ 21,795
支払備金繰入額	Provision for Outstanding Claims	1,219	517
責任準備金繰入額	Provision for Underwriting Reserves	1,761	2,106
為替差損	Exchange Loss	53	25
その他保険引受費用	Other Underwriting Expenses	0	0
資産運用費用	Investment Expenses	74	125
有価証券売却損	Loss on Sales of Securities	74	125
営業費及び一般管理費	Operating and General Administrative Expenses	38,092	39,258
その他経常費用	Other Ordinary Expenses	2	48
支払利息	Interest Expenses	0	0
貸倒引当金繰入額	Provision for Bad Debts	0	0
貸倒損失	Bad Debts Loss	－	1
その他の経常費用	Other Operating Expenses	2	46
経常利益	Ordinary Profit	6,218	5,851
特別利益	Extraordinary Income	－	－
特別損失	Extraordinary Expenses	23	138
固定資産処分損	Loss on Sales or Disposal of Fixed Assets	5	55
減損損失	Impairment Loss	－	62
価格変動準備金繰入額	Provision for Price Fluctuation Reserve	17	19
税引前当期純利益	Pretax Current Net Profit	6,195	5,713
法人税及び住民税	Corporate Income Taxes & Other Taxes	981	1,093
法人税等調整額	Deferred Corporate Income Taxes & Other Taxes	1,471	869
法人税等合計	Total Corporate Income Tax etc.	2,453	1,962
当期純利益	Net Profit	3,741	3,751
繰越利益剰余金（当期首残高）	Retained Earnings Brought Forward (Balance at the Beginning of the Year)	9,542	6,184
本社送金	Cash Transfer to Head Office	7,100	6,650
繰越利益剰余金	Retained Earnings Carried Forward	6,184	3,285

2025年度の損益計算書の注記

1. (1) 正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	134,155百万円
支払再保険料	81,786百万円
差引	52,368百万円

(2) 正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	57,349百万円
回収再保険金	33,293百万円
差引	24,055百万円

(3) 諸手数料及び集金費の内訳は次のとおりであります。

支払諸手数料及び集金費	9,892百万円
出再保険手数料	31,688百万円
差引	△ 21,795百万円

(4) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前、(ロ)に掲げる保険を除く)	993百万円
同上に係る出再支払備金繰入額	475百万円
差引(イ)	517百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る支払備金繰入額(ロ)	△0百万円
計(イ+ロ)	517百万円

(5) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	4,276百万円
同上に係る出再責任準備金繰入額	3,267百万円
差引(イ)	1,009百万円
その他の責任準備金繰入額(ロ)	1,097百万円
計(イ+ロ)	2,106百万円

(6) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	7百万円
有価証券利息・配当金	575百万円
計	583百万円

2. 退職給付費用は、損害調査費ならびに営業費及び一般管理費として計上しております。退職給付費用の内訳は次のとおりであります。

勤務費用	189百万円
利息費用	50百万円
期待運用収益	△ 12百万円
数理計算上の差異の費用処理額	△ 91百万円
退職給付費用	135百万円

3. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(3)日本における保険業のキャッシュ・フロー計算書 Cash Flow Statements

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

科目	Item	2024年度 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	2025年度 2025年4月1日から 2026年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Operating Activities		
税引前当期純利益 (△は損失)	Pretax Current Net Income	6,195	5,713
減価償却費	Depreciation Expenses	413	461
減損損失	Impairment Loss	—	62
貸倒損失	Bad Debts Loss	—	1
支払備金の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Loss Reserves	1,219	517
責任準備金の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Underwriting Reserves etc.	1,761	2,106
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Reserve for Bad Debts	△ 0	△ 0
前払年金費用の増減額 (△は増加)	Decrease (increase) in Prepaid Pension Cost	△ 0	△ 96
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Reserve for Price Fluctuations	17	19
利息及び配当金収入	Interest and Dividend Income	△ 419	△ 591
有価証券関係損益 (△は益)	Loss and Gain on Securities	△ 88	△ 756
支払利息	Interest Expenses	0	0
為替差損益 (△は益)	Loss and Gain on Foreign Exchange	△ 0	△ 4
有形固定資産関係損益 (△は益)	Loss and Gain on Tangible Fixed Assets	3	0
無形固定資産関係損益 (△は益)	Loss and Gain on Intangible Fixed Assets	1	53
その他資産 (除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額 (△は増加)	Decrease (increase) in Other Assets (Excl. Investing and Financing Activities)	△ 440	199
その他負債 (除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Other Liabilities (Excl. Investing and Financing Activities)	867	3,612
その他	Other	△ 887	722
小計	Sub-Total	8,643	12,020
利息及び配当金の受取額	Interest and Dividend Income	424	563
利息の支払額	Interest Paid	△ 0	△ 0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	Taxes Paid or Refund	△ 1,201	△ 1,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Operating Activities	7,866	11,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Investing Activities		
金銭の信託の増加による支出	Expenditures for Increase of Money Trusts	△ 10,500	△ 5,500
金銭の信託の減少による収入	Income for Decrease of Money Trusts	10,000	5,000
有価証券の取得による支出	Expenses for Acquisition of Securities	△ 12,633	△ 13,710
有価証券の売却・償還による収入	Income on Sales and Redemption of Securities	6,941	11,762
資産運用活動計	Total Investing Activities	△ 6,191	△ 2,447
(営業活動及び資産運用活動計)	(Total Operating & Investing Activities)	(1,674)	(9,103)
有形固定資産の取得による支出	Expenditures for Acquisition of Tangible Fixed Assets	△ 24	△ 41
無形固定資産の取得による支出	Expenditures for Acquisition of Intangible Fixed Assets	△ 421	△ 315
投資活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Investing Activities	△ 6,637	△ 2,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Financing Activities		
リース債務の返済による支出	Expenditures for Reimbursement of Lease Liabilities	△ 3	△ 3
本店への送金による支出	Expenditures for Cash Transfer to Head Office	△ 7,100	△ 6,650
財務活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Financing Activities	△ 7,103	△ 6,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	Difference Attributed to Conversions of Cash and Cash Equivalents	0	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	Increase (decrease) in Cash and Cash Equivalents	△ 5,874	2,096
現金及び現金同等物期首残高	Cash and Cash Equivalents:Beginning Balance	11,282	5,407
現金及び現金同等物期末残高	Cash and Cash Equivalents:Ending Balance	5,407	7,504

2025年度のキャッシュ・フロー計算書の注記

1. 現金及び現金同等物の範囲は、「現金及び預貯金」と「取得日から償還日までの期間が3ヵ月以内の債券等」としております。
2. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりです。

2026年3月31日現在

現金及び預貯金7,504百万円

有価証券49,309百万円

現金同等物以外の有価証券△49,309百万円

現金及び現金同等物7,504百万円
3. 投資活動によるキャッシュ・フローには、保険事業に係る資産運用業務から生じるキャッシュ・フローを含んでおります。
4. 重要な非資金取引の内容
当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産および債務の額は、それぞれ12百万円と13百万円です。
5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(4)日本における直近の2事業年度の持込資本金等変動計算書 Statements of Changes in Net Assets

2024年度持込資本金等変動計算書 2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:百万円/Unit:Yen in millions)

	持込資本金等 Brought in Capital etc.				評価・換算差額等 Unrealized Gain/Loss		純資産 合計 Total Net Assets
	持込資本金 及び供託金 Brought in Capital and Deposit for License	利益剰余金 Retained Earnings		持込資本金等 合計 Total Brought in Capital etc.	その他 有価証券 評価差額金 Unrealized Gain/ Loss on Available for Sale Securities	評価・換算 差額等合計 Total Unrealized Gain/Loss	
		その他利益剰余金 Other Retained Earnings	利益剰余金 合計 Total Retained Earnings				
		繰越利益剰余金 Retained Earnings Brought Forward					
当期首残高 Balance at the beginning of the year	6,133	9,542	9,542	15,676	1,587	1,587	17,263
当期変動額 Changes during the year							
当期純利益 Net Profit	—	3,741	3,741	3,741	—	—	3,741
本社送金 Cash Transfer to Head Office	—	△ 7,100	△ 7,100	△ 7,100	—	—	△ 7,100
持込資本金等以外の項目の当期変動額（純額） Changes (Net) except Brought in Capital etc. during the year	—	—	—	—	△ 668	△ 668	△ 668
当期変動額合計 Total Changes during the year	—	△ 3,358	△ 3,358	△ 3,358	△ 668	△ 668	△ 4,026
当期末残高 Balance at the end of the year	6,133	6,184	6,184	12,318	918	918	13,236

2025年度持込資本金等変動計算書 2025年度(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:百万円/Unit:Yen in millions)

	持込資本金等 Brought in Capital etc.				評価・換算差額等 Unrealized Gain/Loss		純資産 合計 Total Net Assets
	持込資本金 及び供託金 Brought in Capital and Deposit for License	利益剰余金 Retained Earnings		持込資本金等 合計 Total Brought in Capital etc.	その他 有価証券 評価差額金 Unrealized Gain/ Loss on Available for Sale Securities	評価・換算 差額等合計 Total Unrealized Gain/Loss	
		その他利益剰余金 Other Retained Earnings	利益剰余金 合計 Total Retained Earnings				
		繰越利益剰余金 Retained Earnings Brought Forward					
当期首残高 Balance at the beginning of the year	6,133	6,184	6,184	12,318	918	918	13,236
当期変動額 Changes during the year							
当期純利益 Net Profit	—	3,751	3,751	3,751	—	—	3,751
本社送金 Cash Transfer to Head Office	—	△ 6,650	△ 6,650	△ 6,650	—	—	△ 6,650
持込資本金等以外の項目の当期変動額（純額） Changes (Net) except Brought in Capital etc. during the year	—	—	—	—	265	265	265
当期変動額合計 Total Changes during the year	—	△ 2,898	△ 2,898	△ 2,898	265	265	△ 2,633
当期末残高 Balance at the end of the year	6,133	3,285	3,285	9,419	1,183	1,183	10,603

2025年度の持込資本金等変動計算書の注記

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 日本における保険業法に基づく債権の状況

Status of Loans with High Risks

(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 Bankrupt or Bankrupt for All Intent and Purposes

該当ありません None

(2) 危険債権 On the Verge of Bankruptcy

該当ありません None

(3) 三月以上延滞債権 Delinquent in Payments more than 3 months

該当ありません None

(4) 貸付条件緩和債権 Favorable Loan Revisions Completed

該当ありません None

(5) 正常債権 Financial Status Normal

該当ありません None

(6) (1)から(4)までに掲げるものの合計額 Total Amount of Loans with High Risks

該当ありません None

3. 元本補填契約のある信託に係る債権の状況

Status of Loans Involving Trusts with Contracts for Replacement of Losses

該当ありません None

4. 日本における保険金等の支払能力の充実の状況

(1) 単体ベースのソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

区分 (単体ベース)		2024年度 (2025年3月末)	2025年度 (2026年3月末)	増減
Tier1適格資本の額 (B) – (C)	(A)	–	36,676	–
Tier1適格資本に係る基礎項目の額	(B)	–	37,945	–
算入制限のないTier1資本調達手段の額		–	–	–
算入制限のあるTier1資本調達手段の額		–	–	–
資本調達手段以外のTier1適格資本の額		–	37,945	–
Tier1適格資本に係る調整項目の額	(C)	–	1,269	–
Tier2適格資本の額 (E) – (F) – (G)	(D)	–	276	–
Tier2適格資本に係る基礎項目の額	(E)	–	276	–
Tier2資本調達手段の額		–	–	–
資本調達手段以外のTier2適格資本の額		–	276	–
Tier2適格資本に係る調整項目の額	(F)	–	–	–
Tier2適格資本への上限適用による控除の額	(G)	–	–	–
適格資本の額 (A) + (D)	(1)	–	36,952	–
生命保険リスクの額	(a)	–	4,715	–
損害保険リスクの額	(b)	–	5,157	–
巨大災害リスクの額	(c)	–	293	–
市場リスクの額	(d)	–	3,660	–
信用リスクの額	(e)	–	2,082	–
オペレーショナル・リスクの額	(f)	–	2,011	–
マネジメント・アクションの効果の上限超過額	(g)	–	–	–
分散効果の額	(h)	–	5,854	–
所要資本の額 (税効果考慮前) (a) + (b) + (c) + (d) + (e) + (f) + (g) – (h)	(i)	–	12,066	–
所要資本の税効果の額	(j)	–	2,702	–
所要資本の額 (税効果考慮後) (i) – (j)	(2)	–	9,363	–
単体ソルベンシー・マージン比率 (1) / (2)	(3)	–	394.6%	–

(注) 1. 「ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第161条 (健全性の基準に用いる供託金等) および第162条 (通常の予測を超える危険に対応する額) ならびに令和7年金融庁告示第74号の規定に基づいて算出された比率です。

2. 当年度が初年度の開示であるため、前年度数値はありません (次頁以降も同様)。

3. 当資料においては、当該する項目が無い場合は「―」と記載し、表示単位未満の数値は「0」または「△0」と記載します (次頁以降も同様)。

ソルベンシー・マージン比率とは

損害保険会社は、自然災害や市場の急変など、発生頻度は低いものの大きな損失が生じうるリスクに備え、十分な資本を保有しておく必要があります。そうした「通常の予測を超えるリスク」に対して、どれだけ支払余力 (= ソルベンシー・マージン) を持っているか表したものがソルベンシー・マージン比率です。この比率が100%以上あれば、その損害保険会社は必要な備えができているため一定の健全性が確保されていると評価されますが、100%を下回った場合には、早期是正措置により、金融庁長官によって早期に経営の健全性の回復を図るための措置がとられます。

2026年3月期決算から、この比率を資産・負債の経済価値に基づいて評価する制度が導入されました。これにより、帳簿上の数字ではなく、実際の市場価値やリスクを反映した評価が可能になりました。

$$\text{ソルベンシー・マージン比率 (\%)} = \frac{\text{適格資本}}{\text{所要資本}} \times 100$$

適格資本・所要資本

適格資本とは、保険金の支払いなどに使えると認められた資本のことです。純資産や含み益、借入れの一種である劣後債などが含まれます。これらは、「すぐに使える」「信頼性が高い」などの観点から段階的に評価されており、最も信頼性の高いものが優先して計算に使われます。

適格資本は、リスク事象発現時に保険金支払等に利用可能な資本であり、その損失吸収能力や利用可能性に応じて2つの階層 (Tier) に分類されます。

- ・ Tier1適格資本は、継続企業の前提 (ゴーイングコンサーン) 及び会社清算時の双方において損失吸収可能な資本要素から構成されます。
- ・ Tier2適格資本は、会社清算時のみにおいて損失吸収可能な資本要素から構成されます。

所要資本とは、将来起こりうるリスクに備えて、最低限必要とされる資本の量のことです。保険リスク、市場リスク、信用リスクなど、さまざまな要因を想定して計算されます。

単体ベースの比率、連結ベースの比率

ソルベンシー・マージン比率には、単体ベースの比率、連結ベースの比率があります。

単体ベースの比率とは、1つの保険会社の内部の資本・リスクだけを対象にして算出した比率のことです。

(2) ソルベンシー・マージン比率ならびに適格資本の額及び所要資本の額

(単位: 百万円)

要約 (単体ベース)			
項目	イ	ロ	ハ
	2024年度 (2025年3月末)	2025年度 (2026年3月末)	増減
適格資本の額 (A)	—	36,952	—
所要資本の額 (B)	—	9,363	—
ソルベンシー・マージン比率 ((A)/(B))	—	394.6%	—

(3) 適格資本の額の構成に関する事項

(単位: 百万円)

適格資本の額の構成		
項目	イ	ロ
	2024年度 (2025年3月末)	2025年度 (2026年3月末)
Tier1適格資本の額 ((B) - (C)) (A)	—	36,676
Tier1適格資本に係る基礎項目の額 (B)	—	37,945
算入制限のないTier1資本調達手段の額	—	—
算入制限のあるTier1資本調達手段の額	—	—
資本調達手段以外のTier1適格資本の額	—	37,945
剰余金等の額又は利益剰余金等の額	—	10,576
資本剰余金 (Tier2適格資本に算入されるものを除く) の額	—	—
その他の包括利益累計額又は評価・換算差額等の額	—	1,183
その他の拠出金等の額	—	6,133
経済価値ベースの調整額	—	20,050
Tier1適格資本に係る調整項目の額 (C)	—	1,269
無形固定資産 (繰延税金負債相殺後) の額	—	866
繰延税金資産の額	—	—
前払年金費用又は退職給付に係る資産 (繰延税金負債相殺後) の額	—	402
他の金融機関等が意図的に保有しているTier1資本調達手段の額	—	—
自己のTier1資本調達手段への投資の額	—	—
不適格再保険資産の額	—	—
処分制約のある資産のうち関連する負債と所要資本を上回る額	—	—
Tier2適格資本の額 ((E) - (F) - (G)) (D)	—	276
Tier2適格資本に係る基礎項目の額 (E)	—	276
Tier2資本調達手段の額	—	—
算入制限のあるTier1資本調達手段の制限を超過した額	—	—
払込済みTier2資本調達手段の額	—	—
払込未済のTier2資本調達手段の額	—	—
資本調達手段以外のTier2適格資本の額	—	276
Tier2資本調達手段の額に含まれる資本調達手段を発行した結果生じた資本剰余金の額	—	—
処分制約のある資産のうちTier1適格資本から控除される額	—	—
Tier2バスケット (上限適用後) の額	—	276
Tier2適格資本に係る調整項目の額 (F)	—	—
他の金融機関等が意図的に保有しているTier2資本調達手段の額	—	—
自己のTier2資本調達手段への投資の額	—	—
Tier2適格資本への上限適用による控除の額 (G)	—	—
適格資本の額 ((A) + (D))	—	36,952

(注) 当社は、子会社を保有しておらず、連結財務諸表を作成していないため、単体ベースにより算出しています。

(4) 所要資本の額の構成に関する事項

(単位:百万円)

項目	所要資本の額の構成 (単体ベース)	
	イ 2024年度 (2025年3月末)	ロ 2025年度 (2026年3月末)
生命保険リスクの額 (A)	—	4,715
罹患・障害リスクの額	—	1,837
解約・失効リスクの額	—	3,975
経費リスクの額	—	481
損害保険リスクの額 (B)	—	5,157
賠償責任保険類似の商品に係るリスクの額	—	17
自動車保険類似の商品に係るリスクの額	—	3,556
財物保険類似の商品に係るリスクの額	—	64
その他保険に係るリスクの額	—	2,300
巨大災害リスクの額 (C)	—	293
巨大自然災害リスクの額	—	293
日本における地震に係るリスクの額	—	16
日本における風水災に係るリスクの額	—	293
日本における雪災に係るリスクの額	—	—
外国における巨大自然災害リスクの額	—	—
その他の額	—	—
その他の巨大災害に係るリスクの額	—	—
マネジメント・アクションの効果の額	—	—
市場リスクの額 (D)	—	3,660
金利リスクの額	—	431
スプレッドリスクの額	—	411
株式リスクの額	—	2,187
不動産リスクの額	—	1,196
為替リスクの額	—	28
資産集中リスクの額	—	1,218
マネジメント・アクションの効果の額	—	—
信用リスクの額 (E)	—	2,082
オペレーショナル・リスクの額 (F)	—	2,011
マネジメント・アクションの効果の上限超過額 (G)	—	—
分散効果の額 (H)	—	5,854
所要資本の額(税効果考慮前) ((A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)+(G)-(H)) (I)	—	12,066
所要資本の税効果の額 (J)	—	2,702
所要資本の額(税効果考慮後) ((I)-(J))	—	9,363

(注) 所要資本を構成する各リスクの額は、それぞれの内訳として掲記している額を、分散効果を考慮した所定の相関係数を用いて統合して算出していること等から、内訳として掲記している額の単純和とは一致していません。

(5) 経済価値ベースのバランスシートに関する事項(単体ベース)

(単位:百万円)

経済価値ベースのバランスシート(単体ベース)				2025年度 (2026年3月末)
科目	イ 財務会計ベース の額	ロ 組替えの額	ハ 評価替えの額	ニ 経済価値ベース の額(イ+ロ+ハ)
資産の部				
総資産	81,925	55,679	△ 21,573	116,031
現金及び預貯金	7,504	—	—	7,504
コールローン	—	—	—	—
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	2,000	1	—	2,001
有価証券	49,309	△ 4,364	—	44,945
国債	2,585	5	—	2,590
地方債	280	0	—	281
社債	34,354	65	—	34,419
株式	1,569	4,302	—	5,871
外国証券	1,775	6	—	1,781
その他の証券	8,743	△ 8,743	—	—
貸付金	—	—	—	—
有形固定資産	375	4,486	—	4,862
土地	—	4,486	—	4,486
建物	299	—	—	299
リース資産	11	—	—	11
建設仮勘定	—	—	—	—
その他の有形固定資産	65	—	—	65
無形固定資産	866	—	—	866
ソフトウェア	687	65	—	752
のれん	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—
その他の無形固定資産	179	-65	—	114
前払年金費用	164	—	394	559
繰延税金資産	2,710	—	△ 2,710	—
再評価に係る繰延税金資産	—	—	—	—
貸倒引当金	△ 0	—	—	0
投資損失引当金	—	—	—	—
その他資産	18,996	△ 123	—	18,872
特別勘定等の資産	—	—	—	—
再保険回収額	—	55,679	-19,258	36,421

(単位:百万円)				
経済価値ベースのバランスシート(単体ベース)				2025年度 (2026年3月末)
科目	イ 財務会計ベース の額	ロ 組替えの額	ハ 評価替えの額	ニ 経済価値ベース の額(イ+ロ+ハ)
負債の部				
総負債	71,322	48,388	△ 41,624	78,086
保険負債(保険契約準備金)合計	41,911	58,365	△ 42,978	57,298
資産ポートフォリオによって複製可能な保険負債				—
現在推計の額(保険契約準備金のうち、規制上の準備金に属するもの以外)	34,945			56,655
現在推計を超えるマージン(MOCE)の額				642
規制上の準備金に属するもの(危険準備金等)	6,966	△ 6,966	—	—
非保険負債合計	29,410	△ 9,976	1,353	20,788
その他の規制上の準備金(保険負債に含まれるものを除く)	—	—	—	—
その他の準備金	—	11	—	11
短期社債	—	—	—	—
社債	—	—	—	—
新株予約権付社債	—	—	—	—
退職給付引当金	—	—	—	—
役員退職慰労引当金	—	—	—	—
その他の引当金	—	—	—	—
価格変動準備金	324	△ 324	—	—
金融商品取引責任準備金	—	—	—	—
繰延税金負債	—	—	1,353	1,353
再評価に係る繰延税金負債	—	—	—	—
未払法人税等	70	—	—	70
その他負債	29,015	△ 9,662	—	19,352
純資産の部				
純資産	10,603	7,290	—	37,945
基金等合計又は株主資本合計	9,419	7,290	—	16,710
基金又は資本金	6,133	—	—	6,133
基金申込証拠金又は新株式申込証拠金	—	—	—	—
基金償却積立金	—	—	—	—
再評価積立金	—	—	—	—
基金償却積立金減少差益	—	—	—	—
資本剰余金	—	—	—	—
剰余金又は利益剰余金	3,285	—	—	3,285
規制上の準備金		7,290	—	7,290
(-)自己株式	—	—	—	—
自己株式申込証拠金	—	—	—	—
その他の包括利益累計額合計(評価・換算差額等合計)	1,183	—	—	1,183
その他有価証券評価差額金	1,183	—	—	1,183
繰延ヘッジ損益	—	—	—	—
土地再評価差額金	—	—	—	—
為替換算調整勘定	—	—	—	—
退職給付に係る調整累計額	—	—	—	—
株式引受権	—	—	—	—
新株予約権	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
経済価値ベースの調整額				20,050

(注) 1. 経済価値ベースのバランスシートは、保険業法施行規則第143条の2第1項第4号で準用される同規則第59条の2第1項第5号ニの定めにより、令和7年金融庁告示第74号および令和7年金融庁告示第75号に準拠して作成しています。

2. 継続企業の前提に関し、重要な疑義を生じさせる事象・状況は認められません。

3. 経済価値ベースのバランスシートの作成方針

(1) 当社において、資産の評価方法は主に以下のとおりです。

① 組替え対象とした投資信託等については可能な範囲で保有エクスポージャーの裏付けとなる個々の資産及び取引に基づき計上しています。

② 再保険を付した保険契約の再保険回収額は、将来キャッシュ・フローの現在価値の確率加重平均の金額を資産の部に計上しています。

なお、将来キャッシュ・フローの前提は当該再保険に付された保険契約の前提と整合するように用いています。

また、再保険回収額における再保険金等の回収不能想定額については格付別に設定した期待デフォルト率等を用いて計算しております。

(2) 当社において、負債の評価方法は主に以下のとおりです。

- ① 繰延税金負債は、財務会計上の繰延税金資産の額を超える経済価値評価への調整により生じた繰延税金負債を反映しております。
- ② 経済価値ベースの保険負債は、基準日に認識した保険契約に係る将来キャッシュ・フローを未經過責任に係る保険負債・既経過責任に係る保険負債別に見積り、所定の割引率で割り引くことにより算出した現在価値の確率加重平均として現在推計を計測し、さらに当該現在推計に内在する不確実性を考慮したマージンの額(以下、「MOCE」といいます)を上乗せして保険負債を評価しています。具体的には次のとおりです。

i. 認識

当社は、基準日時点において保有する全ての保険契約を、当該保険契約に伴う全ての義務が消滅するまで認識しています。

ii. 将来キャッシュ・フローの見積り

a. 契約の境界線

現在推計の計測に含まれる将来のキャッシュ・フローを定義する契約の境界線は、保険契約上の権利および義務に基づき判断しています。

b. 将来キャッシュ・フローの見積りに含まれる前提

- ・ 損害保険契約等のうち未經過責任に係る現在推計について、未經過将来キャッシュ・フローを見積もる際に用いる損害率、解約率等の保険契約者の行動、事業費率に関する前提は保険種類別に設定し、合理的と考えられる観察期間の中の実績を反映しています。本項目に対するエキスパート・ジャッジメントの適用については、注記3. (3) ①に記載しています。
- ・ 生命保険契約等に係る現在推計については、将来キャッシュ・フローを見積もる際に用いる死亡率、罹患率、解約率等の保険契約者の行動、事業費に関する前提は、合理的と考えられる観察期間の中の実績および一般統計を反映し、所定の調整を加えています。本項目に対するエキスパート・ジャッジメントの適用については、注記3. (3) ②に記載しています。
- ・ 損害保険契約等および生命保険契約等のうち既経過責任に係る現在推計については、会計基準に基づく決算数値を基礎として、保険種類ごとに保険金等の支払時期の特性を反映して将来のキャッシュ・フローを作成しています。本項目に対するエキスパート・ジャッジメントの適用については、注記3. (3) ③に記載しています。

iii. 割引率

リスクフリー・レートのイールド・カーブは、主に流動的な金利スワップ又は国債から得られる市場金利等に基づき設定しています。

調整後スプレッドは、保険契約ポートフォリオを一般バケットに分類して算出しています。主要な年限ごとの割引率は以下のとおりです。

JPY					
主な商品分類	適用バケット	5年	10年	15年	20年
全ての商品	一般バケット	1.889%	2.490%	3.013%	3.579%

USD					
主な商品分類	適用バケット	5年	10年	15年	20年
全ての商品	一般バケット	4.404%	4.829%	5.291%	5.556%

iv. MOCE

MOCEは将来の推計所要資本の割引現在価値に資本コスト率を乗じて計算しています。

(3) 当社は、負債の評価において、最新かつ信頼できる情報及び現実的な仮定に基づくものとし、保守的又は楽観的な偏りのないものと判断していますが、以下の点についてはエキスパート・ジャッジメントを適用しています。

① 損害保険契約等に係る現在推計等の算出に用いた主要な前提

将来キャッシュ・フローの見積りに用いる損害率等の前提については、統計的信頼性が十分でない場合や実績データの変動が大きい場合に、リスク特性の同質性を考慮した区分の統合や観察期間の延長を行うなど、安定的かつ合理的な見積りを行うためのエキスパート・ジャッジメントを適用しております。

② 生命保険契約等に係る現在推計等の算出に用いた主要なデータおよび前提

i. 死亡率

当該契約群における死亡リスクの重要性を勘案し、見積りの合理性および実務上の効率性の観点から検討を行った結果、死亡率については標準生命表を基礎として設定し、当社個別の経験に基づく調整は行わないこととしております。

また、iii. 解約率のうち死亡解約についても同様の扱いとしております。

ii. 罹患率

販売開始から2025年度末までの実績を基に、予測値に対する実績の比率を特約別、経過年度別、払込方法別で算出し、それを予定罹患率に乗じた値としました。

また、統計的信頼性確保の理由から、事故件数に基づく信頼度を反映しております。

iii. 解約率

経過年別に直近3年間の平均値を基本としており、実績が無い経過年や件数が少なく直近の水準からは異常値と見受けられる経過年については、直近経過年の値を参照する、もしくは異常値を除外するといった調整を行っています。

③ 既経過責任に係る現在推計等の算出

IBNR備金を含む支払備金について会計基準に基づく決算数値の妥当性を検証し、保守的または楽観的な偏りのないベストエスティメートであると判断したことから、経済価値ベースの保険負債評価における基礎数値として使用しております。

(4) 経済価値ベースのバランスシートの作成方針の変更の内容および理由

- ・ 本年度が初年度のため、該当事項はありません。

4. 経済価値ベースのバランスシートの表示方法の変更に関する事項

・本年度が初年度のため、該当事項はありません。

5. 経済価値ベースのバランスシートの作成に関する会計上の見積りに関する事項

(1) 会計上の見積りに関する事項

① 経済価値ベースの保険負債

i. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額 57,298百万円

ii. 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

a. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の算出方法

・注記3. (2) ②に記載のとおりです。

b. 当事業年度の経済価値ベースのバランスシートに計上した金額の主要な前提及び翌事業年度の経済価値ベースのバランスシートに与える影響
・経済価値ベースの保険負債には、次の主要な前提の変動により、翌事業年度において現在推計及びMOCEが著しく変動する可能性があります。

これらの前提に関する情報は注記3. (2) ②、3. (3)に記載のとおりです。

ア. 損害率、事業費に関する将来キャッシュ・フローを見積もる際に用いる前提

イ. 割引率に関する前提

(2) 会計上の見積りの変更

・本年度が初年度のため、該当事項はありません。

6. 特別勘定等の資産に関する事項

・「特別勘定等の資産」の科目に計上すべき金額(保険業法第199条で準用される同法第118条第1項に規定する特別勘定その他これに類するものに区分される資産の額)はありません。

7. 重要な後発事象に関する事項

・該当する事項はありません。

(6) 経済価値ベースのバランスシートに関する事項(単体ベース・子会社株式に係る特例手法適用)

該当項目はありません。

(7) 外国証券の種類別差異調整に関する事項

(単位：百万円)

外国証券の種類別差異調整 (単体ベース)				2025年度 (2026年3月末)
項 目	イ 財務会計ベースの額	ロ 組替えの額	ハ 評価替えの額	ニ 経済価値ベースの額 (イ+ロ+ハ)
外国証券	1,775	6	—	1,781
国債	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—
社債	1,775	6	—	1,781
株式	—	—	—	—
その他	—	—	—	—

(8) 保険負債の商品別差異調整に関する事項

(単位:百万円)

項目	保険負債の商品別差異調整(単体ベース)					2025年度 (2026年3月末)
	イ 財務会計ベースの額	ロ 再保険のグロス アップ	ハ 非経済前提の更新	ニ 経済前提の更新	ホ その他	ヘ 経済価値ベースの額 (MOCEの額を除く)
保険負債	34,945	55,679	△ 44,430	809	9,651	56,655
生命保険契約等	3,563	—	△ 16,511	754	472	△ 11,720
損害保険契約等	31,381	55,679	△ 27,919	54	9,179	68,376
未経過責任に係る保険負債	14,872	27,877	△ 27,918	96	9,179	24,107
財物保険類似	413	5,376	△ 5,198	1	26	619
自動車保険類似	12,299	18,452	△ 8,713	108	6,275	28,420
賠償責任保険類似	30	669	△ 540	0	4	163
不動産ローン保証保険	—	—	—	—	—	—
信用保険	—	37	△ 171	7	—	△ 126
その他保険	2,130	3,343	△ 13,294	△ 20	2,872	△ 4,969
既経過責任に係る保険負債	16,509	27,801	△ 0	△ 42	△ 0	44,268
財物保険類似	30	1,212	—	1	—	1,244
自動車保険類似	13,017	19,592	—	75	—	32,685
賠償責任保険類似	15	1,573	—	3	—	1,592
不動産ローン保証保険	—	—	—	—	—	—
信用保険	0	58	—	0	—	59
その他保険	3,445	5,363	△ 0	△ 122	△ 0	8,685
再保険回収額	—	55,679	△ 19,358	100	—	36,421
生命保険契約等	—	—	—	—	—	—
損害保険契約等	—	55,679	△ 19,358	100	—	36,421
未経過責任に係る保険負債	—	27,877	△ 18,260	79	—	9,697
財物保険類似	—	5,376	△ 5,031	0	—	345
自動車保険類似	—	18,452	△ 7,681	65	—	10,835
賠償責任保険類似	—	669	△ 561	0	—	108
不動産ローン保証保険	—	—	—	—	—	—
信用保険	—	37	△ 149	7	—	△ 105
その他保険	—	3,343	△ 4,835	5	—	△ 1,487
既経過責任に係る保険負債	—	27,801	△ 1,098	21	—	26,723
財物保険類似	—	1,212	5	1	—	1,220
自動車保険類似	—	19,592	△ 31	45	—	19,606
賠償責任保険類似	—	1,573	△ 2	3	—	1,574
不動産ローン保証保険	—	—	—	—	—	—
信用保険	—	58	0	0	—	59
その他保険	—	5,363	△ 1,070	△ 29	—	4,263

(注) 損害保険契約等のうち、「その他保険」の保険種類は傷害保険、費用・利益保険、および原子力保険です。

(9) ソルベンシー・マージン比率、適格資本の額及び所要資本の額の感応度分析に関する事項

(単位:百万円)

項目	感応度分析(単体ベース)							
	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
	当期末の数値	円金利 50ベース・ ポイント上昇	円金利 50ベース・ ポイント下降	米ドル金利 50ベース・ ポイント上昇	米ドル金利 50ベース・ ポイント下降	円金利UFR 50ベース・ ポイント下降	株式・不動産 10%下落	為替10%円高
ソルベンシー・マージン比率	394.6%	△ 4.4%	+ 2.7%	—	—	—	△ 5.4%	△ 0.1%
適格資本の額	36,952	△ 620	+ 484	+ 0	△ 0	+ 0	△ 1,175	△ 11
総資産	116,031	△ 914	+ 783	+ 0	△ 0	△ 0	△ 1,177	△ 9
保険負債の額(MOCEを除く)	56,655	△ 304	+ 308	+ 0	△ 0	△ 0	—	+ 2
現在推計を超えるマージン (MOCE)の額	642	△ 10	+ 10	+ 0	△ 0	△ 0	△ 2	△ 0
非保険負債の額	20,788	+ 20	△ 20	+ 0	△ 0	+ 0	+ 0	△ 0
純資産の額	37,945	△ 620	+ 484	+ 0	△ 0	+ 0	△ 1,175	△ 11
所要資本の額	9,363	△ 54	+ 57	+ 0	△ 0	+ 0	△ 172	△ 0
生命保険リスクの額	4,715	△ 59	+ 60	—	—	+ 0	—	—
市場リスクの額	3,660	△ 13	+ 15	+ 0	△ 0	+ 0	△ 279	△ 0

(10) 適格資本の額及び所要資本の額の変動要因分析に関する事項

本年度が初年度のため、該当事項はありません。

(11) ソルベンシー・マージン比率の計算(単体ベース)に用いられた前提及び手法に関する事項

1. 子会社株式に係る特例手法の適用
子会社株式に係る特例手法の適用はありません。

2. 現在推計の額の計算に係る前提及び手法

a. 割引率

リスクフリー・レートのイールド・カーブは、主に流動的な金利スワップ又は国債から得られる市場金利に基づき設定しています。
調整後スプレッドは、保険契約ポートフォリオを一般バケットに分類して算出しています。主要な年限ごとの割引率は以下のとおりです。

JPY					
主な商品分類	適用バケット	5年	10年	15年	20年
全ての商品	一般バケット	1.889%	2.490%	3.013%	3.579%

USD					
主な商品分類	適用バケット	5年	10年	15年	20年
全ての商品	一般バケット	4.404%	4.829%	5.291%	5.556%

b. 保険負債の計算において考慮した非経済前提の設定方法

- ・将来キャッシュ・フローを見積もる際に用いる損害率、解約率等の保険契約者の行動、事業費率に関する前提は保険種類別に設定し、合理的と考えられる観察期間中の実績および一般統計を反映しています。
- ・それぞれの前提条件の設定において用いる実績は定期的にモニタリングしており、その結果は現在推計の測定に反映しております。

3. 所要資本の額の計算に係る前提及び手法

a. マネジメント・アクション

所要資本の計算において、マネジメント・アクションは考慮しておりません。

b. プロポーショナルリティ原則

所要資本の計算において、プロポーショナルリティ原則を適用したものではありません。

c. 生命保険リスクの額の計算における会社固有のストレス係数手法の適用

生命保険リスクの額の計算における会社固有のストレス係数手法の適用はありません。

d. 損害保険リスクの額の計算における会社固有のストレス係数手法の適用

損害保険リスクの額の計算における会社固有のストレス係数手法の適用はありません。

e. 内部モデル手法の適用

内部モデル手法の適用はありません。

f. 内部割引率手法の適用

内部割引率手法の適用はありません。

4. ソルベンシー・マージン比率の計算に用いられたその他の重要な前提及び手法
該当ありません。
5. ソルベンシー・マージン比率の計算に用いられた前提及び手法に関する重要な変更
本年度が初年度のため、該当事項はありません。

(12) 単体ソルベンシー・マージン比率の算出及び検証に係る手続ならびに体制の概要

単体ソルベンシー・マージン比率の算出に関する責任部署を定めるとともに、収益部門、収益管理部門及び商品開発部門等の業務部門(以下、「業務部門」)から独立した単体ソルベンシー・マージン比率の算出全体の検証責任者および単体ソルベンシー・マージン比率の算出に用いられる保険負債の検証責任者(以下、「検証責任者」)を選任しております。検証責任者の選任は、選任のためのルールおよびプロセスに関する社内規程等に基づいております。検証責任者の選任に当たっては、単体ソルベンシー・マージン比率の計算に関する検証や経営陣への必要な提言を行うに足るリスク管理または保険数理に関する十分な知識・経験を有する等の適格性、業務部門からの独立性等を勘案しております。また、日本における代表者等へ直接報告できる権限等、検証責任者の権限・責任・独立性等についても日本における代表者の承認を得て、社内規程等に定めております。日本における代表者は、検証責任者による検証結果について、報告を受けております。

5. 日本における時価情報

Current Market Values

1. 有価証券 Securities

(1) 保有目的区分 By Investing Purpose

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

区分	Item	2024年度末 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025			2025年度末 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026		
		取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance	取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance
売買目的有価証券	Securities Held for Trading Purposes	—	—	—	—	—	—
満期保有目的の債券	Bonds Held to Maturity	—	—	—	—	—	—
子会社及び関連会社株式	Shares of Subsidiaries and Affiliated Companies	1,169	1,169	—	1,569	1,569	—
その他有価証券	Securities Available for Sale	43,774	45,066	1,292	46,073	47,739	1,666
合計	Total	44,944	46,236	1,292	47,643	49,309	1,666

(注) 市場価格のない株式等については、帳簿価額としております。

(2) 形態別区分 By Portfolio

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

区分	Item	2024年度末 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025			2025年度末 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026		
		取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance	取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance
公社債	Fixed Maturities	36,439	35,723	△ 715	38,266	37,220	△ 1,045
株式	Stocks	1,169	1,169	—	1,569	1,569	—
外国証券	Foreign Securities	1,901	1,880	△ 21	1,800	1,775	△ 24
その他の有価証券	Other Securities	5,433	7,462	2,029	6,007	8,743	2,736
合計	Total	44,944	46,236	1,292	47,643	49,309	1,666

(注) 市場価格のない株式等については、帳簿価額としております。

2. 金銭の信託 Money Trusts

(単位：百万円／Unit：Yen in millions)

区分	Item	2024年度末 (2025年3月31日現在) As of March 31, 2025			2025年度末 (2026年3月31日現在) As of March 31, 2026		
		取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance	取得原価 Amortized (Acquisition) costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance
金銭の信託	Money Trusts	1,500	1,500	—	2,000	2,000	—

3. デリバティブ取引(有価証券関連デリバティブ取引に該当するものを除く。)

Derivatives Trading excluding Derivatives Trading related to Securities

該当ありません None

4. 保険業法に規定する金融等デリバティブ取引 Derivatives as defined by the Insurance Business Law

該当ありません None

5. 先物外国為替取引 Foreign Exchange Futures

該当ありません None

6. 有価証券関連デリバティブ取引(7に掲げるものを除く。) Derivatives Trading related to Securities excluding the trading stated in 7

該当ありません None

7. 金融商品取引法に規定する有価証券先物取引もしくは有価証券先渡取引、外国金融商品市場における
有価証券先物取引と類似の取引

(国債証券等及び金融商品取引法第2条第1項第17号に掲げる有価証券のうち同項第1号の性質を有するものに係るものに限る。)

The securities futures or securities forward contracts as defined by Financial Instruments and Exchange Law, and similar trading to securities futures in foreign financial instrument market

(Among securities regulated under Part 17, Section 1, Article 2 of the Government Bonds and Financial Instruments and Exchange Law, only those having the same nature as securities under Part 1 of the same Section and Article are included.)

該当ありません None

財務諸表の正確性及び内部監査の有効性

本ディスクロージャーに掲載の財務諸表は、
本職として適正であることを確認します。
またスイス本社に報告した決算にかかわる内部監査の
有効性はスイス本社において確認されています。

※本ディスクロージャーは保険業法第111条を準用する同法第199条に基づき
作成されています。

2026年8月

チューリッヒ保険会社
(チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド)

日本における代表者および最高経営責任者 西浦 正親

西浦正親